

報道関係者各位
ニュースリリース

2026 年 9 月 15 日
株式会社理経

**理経、Reactive Technologies Limited と新規販売代理店契約を締結
電力系統の慣性をリアルタイムに測定し、運用を改善
「GridVerix®」の国内販売を開始**

株式会社理経（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：小柳 誠、以下 理経）は、Reactive Technologies Limited（本社：英国ロンドン、CEO：Marc Borrett、以下 RTL）と新規販売代理店契約を締結し、電力系統が安定に稼働しているかをリアルタイムに計測するソリューション「GridVerix®」の国内販売を開始することを発表いたします。



【製品概要】



RTL の「GridVerix®」は、電力系統(※1)の電圧や周波数の可視化、振動監視、慣性(※2)測定、事象分析をすることで、状態をリアルタイムに可視化するソリューションです。

GPS を利用した高精度な時刻同期機能を備えており、広域かつ複数地点の測定データを同時に収集します。収集されたデータは GridVerix®の解析アルゴリズムによって処理され、従来は推定やシミュレーションに依存することが多かった系統慣性や系統強度を、高精度に把握することが可能です。

これにより、送配電事業者、発電事業者、系統運用者は、再生可能エネルギーの導入拡大に伴う、複雑化する電力系統の状態を定量的に把握し、運用判断や設備投資計画に役立てることが可能です。

GridVerix®は迅速に展開することを目的に設計されており、既存のインフラに大幅な変更を加えることなく、顧客が測定データにアクセスでき、運用の改善や価値向上を図ることが可能です。測定ユニットは標準のコンセントを使って簡単に設置でき、既存の設備に大きな変更を加える必要はありません。

※1 電力系統：電気を各地へ届けるためのシステム。送電網・配電網のこと。

※2 電力系統の慣性：火力発電などの同期発電機が持つ運動エネルギー。この慣性は周波数安定化に重要な役割を果たしており、電力の安定供給には慣性力の適切な維持が必要となる。

【特長】

■ リアルタイムで系統慣性を計測

再生可能エネルギーの導入拡大に伴い、変化する電力系統の慣性をリアルタイムに把握し、系統運用者は需給バランスや周波数安定度に関する判断をより高い精度で行えます。

■ システム強度を高精度に可視化

システム強度を継続的に測定し、分散型エネルギーリソース（DER）の大量接続による影響を可視化します。系統接続の検討や設備投資計画の高度化に貢献します。

■ 同社独自の計測技術 XMU（eXtensible Measurement Unit）による広域同期計測

GPS 同期機能を備えた XMU により、複数地点の電力系統データを同一時刻基準で計測できます。これにより、従来の推定モデルだけでは把握が難しかった系統全体の動的挙動や変動特性を把握できます。

■ 既存設備を活用した導入が可能

送配電設備の大規模な改修を必要とせず導入できるため、短期間かつ効率的なシステム構築が可能です。

■ 再生エネルギーへの転換（エネルギーtransition）への対応を支援

電力系統の可視化性向上により、再生可能エネルギーの大量導入時における電力供給の信頼性向上と脱炭素社会の実現を支援します。

【市場背景】

2050 年カーボンニュートラルの実現に向け、日本国内では太陽光発電や風力発電をはじめとする再生可能エネルギーの導入拡大が進んでいます。

再生可能エネルギーの電源比率の増加に伴い、電力系統の慣性低下や系統運用の複雑化が新たな課題となっています。従来の解析モデルやシミュレーションだけでは、変化する系統状態をリアルタイムに把握することが難しくなっており、実測データにもとづく系統監視および運用の重要性が高まっています。

GridVerix®は、このような課題に対応し、系統慣性およびシステム強度を実測にもとづいてリアルタイムに把握することで、より安定した電力供給と効率的な系統運用を支援します。欧州をはじめとする各国で導入が進められており、世界的なエネルギーtransitionを支えるソリューションとして期待されています。

【今後の展開】

理経は、送配電事業者を中心に本ソリューションを拡販していきます。

【Reactive Technologies Limited について】

Reactive Technologies は 2010 年に設立された英国のテクノロジー企業です。独自の GridVerix® プラットフォームを通じて、電力系統の慣性や系統強度などの重要指標をリアルタイムで計測・分析し、送配電事業者や電力市場参加者に対して高度なデータサービスを提供しています。

同社は、世界的なエネルギートランジションを支える Grid Enhancing Technologies (GETs) のリーディング企業として事業を展開しています。

所在地 : Bridge House, 4 Borough High Street, London SE1, United Kingdom
代表者 : CEO : Marc Borrett
設立 : 2010 年
事業内容 : 電力系統計測・解析ソリューション、Grid Enhancing Technologies (GETs) の提供
URL : <https://www.reactive-technologies.com/>

【株式会社理経について】

株式会社理経は、IT 及びエレクトロニクス業界のソリューションベンダーとして 1957 年に設立以来、システムからネットワーク、VR/AR コンテンツ、電子材料・電子機器までさまざまなソリューションを提供しています。国内外の最先端技術や先進的な製品を活用したソリューションを提案し、お客様の業務の効率化、収益の改善などビジネスの発展に寄与します。

所在地 : 〒160-0023 東京都新宿区西新宿三丁目 2 番 11 号 新宿三井ビルディング二号館
資本金 : 34 億 2,691 万円 (2026 年 3 月末日現在)
代表者 : 代表取締役社長 小柳 誠
設立 : 1957 年 6 月 8 日
事業内容 : ・システムソリューション
・ネットワークソリューション
・電子部品及び機器
URL : <https://www.rikei.co.jp>
X : https://x.com/rikei_pr

※記載されている製品名、社名は、各社の商標または登録商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

電力系統ソリューショングループ

TEL：03-3345-2478（ダイヤルイン）

E-mail：reactive@rikei.co.jp

製品ページ URL：https://www.rikei.co.jp/product/740/

以上